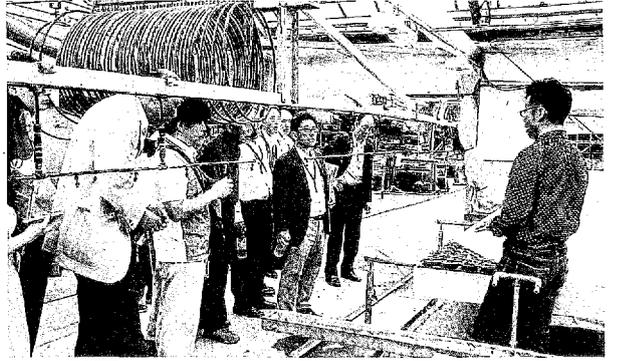


全国農業経営コンサルタント協会 県内農園など視察研修



ミニバラの生産現場を視察する会員ら。本巣市七五三、セントラルローズナーセリー

加し、税理士法人成和（岐阜市菅生）の渡辺基成代表社員が案内役を務める。

初日は、鉢物を出荷する岐阜花き流通センター（本巣郡北方町）、ミニバラを生産するセントラルローズナーセリー（本巣市）、業務用のカット野菜を栽培するわかば農園（岐阜市）を視察。一行は各所で事業内容の説明を受け、設備投資や販売戦略などを聞いた。

5日は恵那市と中津川市で加工食品会社や農業参入した建設会社など計5事業所を視察し、6日に帰路に就く。

（瀬見井芳信）

農業経営を支援する税理士や公認会計士で構成する全国農業経営コンサルタント協会が4日、本巣郡北方町を皮切りに現地視察研修を始め、会員らが農事

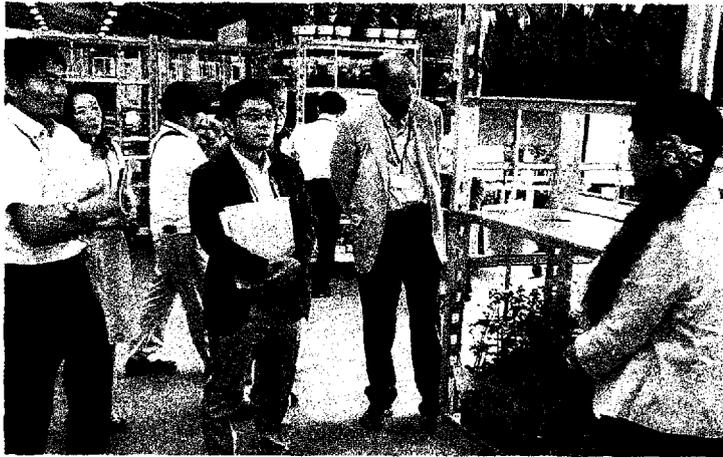
組合法人や事業所を見て回った。6日まで。同協会は1993年に設立した全国組織。農業経営指導や農用地に対する税務対策、農業経営コンサルタントを行う税理士と公認会計士でつくる。現地視察は年1回、全国各地で行っている。今回は会員35人が参

花き成功に熱視線

全国農業経営 コンサルタント協会 県内で視察研修

農業経営を支援するから毎年、各地で研修
 税理士や公認会計士で
 つくる全国農業経営コ
 ンサルタント協会(本
 部・東京都)の視察研
 修が四日、県内で始ま
 った。初日は会員二十
 五人が全国でも先進例
 として、岐阜花き流通
 センター(北方町高屋
 石末)を視察した。

同協会は二〇〇一年
 た。従来は生産者自身
 が行っていた出荷作業
 を担うことで負担が軽
 減。鉢物の出荷量が全
 国十一位から三位にな
 るなど、生産規模の拡
 大に成功した。



出荷施設内を視察する全国農業経営コンサルタント協
 会の会員＝北方町高屋石末の岐阜花き流通センターで

今回の視察先に選ん
 だ岐阜花き流通センタ
 ーは、一九八七年に全
 国で初めて鉢物の広域
 出荷場として稼働し
 研修では同センター
 の長瀬紀美子所長(金)
 が解説。「輸出体制の
 確立へ戦略を練ってい
 る」と述べると、会員
 らはメモを取ってい
 た。その後、ミニバラ
 を生産している農事組
 合法人「セントラルロ
 ーズナーセリー」(本
 巢市)などに訪れた。

熊本県から訪れた同
 協会の西田尚史会長
 (左)は「全国や海外を
 相手にし、先進的な取
 り組みをしている」と
 評価。一方で、「耕作
 放棄地があるのはもっ
 たくない。活用を図る
 べきだ」と述べた。

一行は六日まで県内
 に滞在。クリ加工会社
 や野菜工場などを視察
 する。(磯部旭弘)